

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成27年9月10日(2015.9.10)

【公開番号】特開2015-108822(P2015-108822A)

【公開日】平成27年6月11日(2015.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2015-038

【出願番号】特願2014-226768(P2014-226768)

【国際特許分類】

G 0 3 B 17/56 (2006.01)

F 1 6 M 13/02 (2006.01)

F 1 6 M 11/06 (2006.01)

H 0 4 N 5/222 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 17/56 A

F 1 6 M 13/02 D

F 1 6 M 11/06

H 0 4 N 5/222 B

H 0 4 N 5/225 C

【手続補正書】

【提出日】平成27年7月23日(2015.7.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

カメラ機器のためのブラケット（１）であって、  
 壁掛け具（２）と、  
 前記壁掛け具（２）から延在するアーム（６）と、  
 前記アーム（６）によって支持された調整可能なカメラ架台（８）と、  
 前記カメラ架台（８）を調整済位置に係止するための係止要素（２２、２４、２６）と  
 を備え、前記カメラ架台（８）は、  
前記アーム（６）内に設けられたソケット（２０）と、  
前記ソケット（２０）内に載置された第１部材（１２）と、  
第２部材（１４）とを備えた、枢軸機構（１０）を用いてチルト及びパンにより調整  
可能であり、  
 前記第２部材（１４）は、前記カメラ架台（８）と一体的に形成され、  
 前記ソケット（２０）と前記第１部材（１２）は、パン軸（５０）の周囲を回転可能な  
 パン継手（４０）を形成し、  
 前記第１部材（１２）と前記第２部材（１４）は、チルト軸（５２）の周囲を回転可能  
 なチルト継手（４２）を形成し、  
前記第１部材（１２）は、組み立てられた状態では前記第２部材（１４）を囲むよう配  
設される、２つの部分で形成され、かつ、  
 前記係止要素（２２、２４、２６）は、係止状態になると、前記パン継手（４０）の位  
 置に係止するために、かつ、前記チルト継手（４２）の位置に係止するよう、前記第１部  
 材（１２）に囲まれた前記第２部材（１４）上で作用する係止力を生成するために、前記

第 1 部材 ( 1 2 ) を前記ソケット ( 2 0 ) に押圧するよう配設されている、ブラケット ( 1 )。

【請求項 2】

前記カメラ架台 ( 8 ) は取付平面 ( 9 ) を有しており、前記チルト軸 ( 5 2 ) は前記カメラ架台の前記取付平面 ( 9 ) に平行に延在し、前記パン軸 ( 5 0 ) は前記チルト軸 ( 5 2 ) に直交する、請求項 1 に記載のブラケット。

【請求項 3】

前記係止部材 ( 2 2 、 2 4 、 2 6 ) は、前記ソケット ( 2 0 ) の底を貫通して延在するネジを備え、それによって前記係止部材 ( 2 2 、 2 4 、 2 6 ) は、前記カメラ架台 ( 8 ) を調整済位置に係止するよう配設され、前記ネジを締め付けることにより、前記第 1 部材 ( 1 2 ) は前記ソケット ( 2 0 ) に押圧されることになる、請求項 1 に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 4】

前記第 1 部材 ( 1 2 ) は、前記第 1 部材 ( 1 2 ) の前記ソケット ( 2 0 ) に対するチルト動作を防止するために、前記ソケット ( 2 0 ) の台座に取り付けられるキャップ形状部 ( 1 6 )、及び、前記ソケット ( 2 0 ) 内に伸長部分を有し、それと協働する凸部 ( 3 2 ) を備える、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 5】

前記ソケット ( 2 0 ) の台座 ( 1 8 ) は円錐台形に成形されている、請求項 4 に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 6】

前記第 1 部材 ( 1 2 ) の前記キャップ形状部 ( 1 6 ) は円錐台形に成形されている、請求項 4 又は 5 に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 7】

前記ソケット ( 2 0 ) の前記台座 ( 1 8 ) の形状は、前記第 1 部材 ( 1 2 ) の前記キャップ形状部 ( 1 6 ) の前記形状と相補的である、請求項 4 から 6 のいずれか一項に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 8】

前記凸部 ( 3 2 ) は円筒状に成形されており、前記ソケット ( 2 0 ) の相補的に成形された空洞部内に延在している、請求項 4 から 7 のいずれか一項に記載のブラケット ( 1 )

【請求項 9】

前記チルト継手 ( 4 2 ) はシャフト ( 3 6 ) 及び軸受 ( 3 8 ) 機構を備える、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載のブラケット。

【請求項 10】

前記壁掛け具 ( 2 )、前記アーム ( 6 ) 及び前記カメラ架台 ( 8 ) は、カメラへのケーブルを前記ブラケット ( 1 ) の内部に取り付けることを可能にするための空洞部を備える、請求項 1 から 9 のいずれか一項に記載のブラケット ( 1 )。

【請求項 11】

カメラシステムであって、

請求項 1 から 10 のいずれか一項に記載の前記ブラケット ( 1 )、及び、前記ブラケット ( 1 ) によって支持されたカメラを備える、カメラシステム。